

「この街で」が松山駅到着メロディーに

本市とJR四国は、これまでの共同プロモーションなどの成果を踏まえ、一層の連携・協力を確認し、4月19日に松山駅でパートナーシップ協定を再締結しました。その取り組みの一環として、同日から松山駅の到着メロディーに「この街で」が流されています。



ベンチ・苗木の寄贈

「第36回ふれあいグリーンキャンペーン」で愛媛トヨペットから4月13日、木製ベンチ9基などが贈られました。緑の大使を務める2011ミス・インターナショナル日本代表の村山和実さんからソメイヨシノの苗木を受け取った野志市長は「今後も緑が多く自然あふれるまちを目指します」とお礼を述べました。

市政スポーツ

水源の森基金への寄付と感謝状の贈呈

水源の森基金へ寄付をした国際ソロプチミスト松山に4月15日、野志市長から感謝状が贈られました。同会の今井環会長は「水源保全のため、これからも寄付を続けたい」と話しました。



水源の森基金へ寄付をした松山北ロータリークラブに4月8日、野志市長から感謝状が贈られました。同クラブの眞鍋清会長は「水源かん養林の植栽のために役立ててほしい」と話しました。



「松山島博覧会(しまはく)実行委員会」の第3回総会と「まつやま里島ツーリズム

島を元気に協議会設立



「松山島博覧会(しまはく)実行委員会」の第3回総会と「まつやま里島ツーリズム」の設立総会が4月11日、県水産会館で開催されました。しまはくの成果を生かし島しょ部の活性化を目指すため、実行委員会を解散、「まつやま里島ツーリズム連絡協議会」(田中政利会長)を設立し、今後も島を舞台とした体験メニューなどの継続・充実を図っていきます。

■お大師参りウォーキングin 睦月島 (日時) 5月21日(土)(雨天決行) ▼8時30分高浜港発 高速艇、10時10分三津浜港発・10時25分高浜港発フェリーに乗船し、睦月港で下船 ※担当者が案内します 【内容】 ①島四国八十八カ所

めぐり(所要時間2〜4時間) ②西国三十三カ所めぐり(所要時間90分〜3時間) ③名所めぐり(所要時間1時間) 【料金】 行きの船賃(片道) 11フェリー670円、高速艇1210円 ※しまめし弁当(1000円・先着100個)を予約販売

里島ツーリズム



【申し込み】 5月20日(金)まで(土日を除く)の9〜17時に、電話で睦月地区事務所(田村) ☎・FAX 998 0211へ

【申し込み】 5月20日(金)まで(土日を除く)の9〜17時に、電話で睦月地区事務所(田村) ☎・FAX 998 0211へ

ペットボトルの分別で誇れる循環型社会へ

ペットボトルの資源価値の高まりやリサイクルの推進などから、4月からペットボトルの分別回収を行っています。分別の際には、下記の点

に注意してください。また回収後のリサイクル状況はホームページ (<http://www.jcpra.or.jp/special/mytown/index.html>) でご覧になれます。

●ペットボトルの種類



●ペットボトルの出し方



プラごみにペットボトルが入っていると、分別違反で収集されません。ご注意ください。

お問い合わせは、清掃課 ☎921-5516・FAX 921-6311へ



【堀江地区文化祭】総合的な学習の時間などで学習したこ(郷土のお祭りや踊り、栄吾米の歴史など)を、地域の

びを保護者や地域の人が用意し、子どもたちと地域の人の触れ合い交流を行っています。もの作りコーナーやお化け屋敷、ロボットサッカーなど、魅力的な出し物が多く、子どもたちはとても楽しみにしています。

【申し込み】 5月25日(水)〜6月15日(水) 18時〜15時50分三津浜港発・16時5分高浜港発フェリーに乗船し、大浦港で下船(当日は中島で宿泊) 【内容】 ホタルの観察 【定員】 50人(先着順) 【料金】 中学生以上300円、小学生100円、未就学児無料(保険料を含む) ▼行きの船賃・宿泊代は別途必要 【申し込み】 参加日の3日前までに、電話で小田 ☎080・6392・0741へ

自分がすき人がすき堀江がすき

山あり海あり街ありの素晴らしい環境にある堀江小学校。本校は「自分がすき人がすき堀江がすき」のスローガンの下、地域と一体となった学社融合の取り組みを練り上げています。取り組みのいくつかをご紹介します。

このように、地域の皆さんからいろいろなことを学び、堀江っ子たちはすくすくと成長しています。

地域で育つ松山っ子 第9回 堀江小学校 児童数 男341人・女303人・計644人 (平成23年4月1日現在)



慣れない手つきで田植え

松山っ子の声

(平成22年度当時)

歴史再現カーニバルを通して、命は昔から今へとつながれていると感じ、堀江をもっと好きになりました。(6年女子) 田植えは初めてで、泥がぐにぐにしている感じがとれにくく、とても難しかったです。(5年女子)